

特定非営利活動団体  
自立化支援ネットワーク

## 第 22 期事業報告

(2021 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

### 第 22 期概要

第 22 期は前期同様に新型コロナウイルス感染症の蔓延の中であり、事業活動が大きく制限されました。年後半にはワクチンも行き渡ることからある程度収束が見られるのではないかと今期の事業計画を立てましたがウイルスの変異などもあり安心して活動する状況には至らず、IDN の主要な事業である四谷ひろばのパソコン教室は高齢の受講者が中心となるため年初から 10 月まで講座を開催することができず、11 月 12 月に一部講座の実施にとどまりました。また、アウトドア事業であるたかお会は年初から 9 月までの活動が中止となり 10 月、11 月の 2 回、開催されました。

一方、シニア情報生活アドバイザー養成講座をはじめとしたニューメディア開発協会関連事業は本年新たな取り組みとして始まった高齢者に対するデジタルデバインドの是正に向けたデジタル活用支援推進事業の支援員養成講座が始まり Web ミーティングによる講座の開催で収益を確保することができました。

各事業につきましては以下に記します。

### 会員の状況 (2021 年 12 月末日現在)

正会員数	43 名
賛助会員数	38 名
合計	81 名

## 各事業の報告

### 一般財団法人 ニューメディア開発協会関連事業

#### ・シニア情報生活アドバイザー養成講座

2021 年は第 151 期～153 期までの 3 回実施し 3 名の方が新たにシニア情報生活アドバイザーの認定資格を取得しました。これまでに養成したアドバイザーの総数は 416 名となりました。本年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大から Web 会議システム「Zoom」を利用してオンラインにて開催しました。

#### ・シニア情報生活アドバイザー更新講座

感染拡大防止の観点から昨年に引き続き全員自習により 5 月から 7 月に実施しました。更新予定者 53 名に対して 37 名が更新し更新率は 70% でした。

#### ・スマホタブレットマスター/スマホタブレットアドバイザー養成講座

本年度の開催はありませんでした

#### ・デジタル活用支援推進事業

高齢者に対するデジタルデバイドの是正に向けた事業が本年度から開始され、IDN では 4 回、計 12 講座、延べ 227 人のデジタル活用支援研修を実施しました

### 四谷ひろばパソコン教室 (IDN パソコンひろば登録者 24 名)

年初より 10 月まで一般の講座を開催することができませんでした。感染症が収まりを見せていたことから 11 月より、一部の講座が再開しましたが、計 9 講座の開催にとどまりました。

なお、デジタル水彩画講座は Web ミーティングを利用して秋季講座が開催されました。

### アウトドア活動

#### ・たかお会

2021 年は 7 回の活動を計画しておりましたが感染症防止の観点から多くの活動が中止となりました。秋以降感染状況が落ち着きを見せる中 10 月と 12 月にハイキングを実施することができました。

### 地域活動

#### ・千葉パソコンアドバイザーの会・C-PAK

C-PAK は IDN が開催したアドバイザー養成講座でアドバイザーになられた方で総武線沿線の方が中心となりパソコン利用技術の相互研鑽を目的に、2004 年 8 月 4 日に発足したグループです。結成以来、これまでは毎月定例会を開催し、新技術習得に努めるとともに幅広いテーマの講演や初心者向けパソコン講座の開催など活発に行っていました。

本年度は、昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で休会をしておりましたが 11 月に 1 度だけ月例会を開催することができました。

2022 年度はコロナ禍がおさまり楽しく会合できることを願っております。

### その他の活動

#### ・新宿区からの受託講座を実施

新宿区地域振興部より委託を受け 2020 年 10 月より 2021 年 3 月まで「町会・自治会のための SNS 入門講座」を実施、また 2021 年 10 月より利用機材をこれまでのパソ

コンからスマートフォンに変更し「町会・自治会のための SNS 入門講座」を実施しています。

### ・ IDN 交流会

下記の 2 回開催しました

2 月 16 日、第 21 期総会後に Zoom Meeting を利用して開催、総会の報告、IDN 各事業の現況報告などを行いました

12 月 10 日、第一部インターネット安全教室、第二部最近の ICT 環境というテーマで Web 会議システム Webex を利用して開催した。Webex ミーティングに慣れていない方のために接続確認や利用方法の勉強会を事前に 2 回開催し当日の出席者は 23 名だった。

### 広報活動

ふれあい通信 第 38 号を 4 月 1 日発行（会員・賛助会員、その他 100 名弱に送付）

メールマガジン第 409 号～414 号（会員・賛助会員及び関係者 300 名弱に配信）

Facebook ページ 17 回投稿

### 総務関係

昨年度に引き続き 2021 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業活動が大きく制約を受け、収支ともに低調に推移しました。事業収益および事業費用は微増でしたが管理費は減少し正味財産は増額しました。

以上